



発行  
国学院大学  
自治会  
執行委員会

今回の記事  
自治会・文連  
緊急共同  
アンケート

## 自治会・文連 緊急共同アンケート 学費減額・免除求める声 次々と

自治会執行委員会・文化団体連合会幹事会は4月27日から5月4日にかけてサークル・部会に対して緊急アンケートを行い、多くのサークル・部会の代表者並びに部員の方から、回答をいただきました。ご協力いただいた方々に感謝申し上げます。

アンケートでみなさんにうかがったのは、次の項目です(なお便宜的に番号を振ってあります)。

- (1)政府が私たちに何らの生活補償をすることなく「緊急事態宣言」を発令しました。これによって現在困っていることはありますか？ 困っている場合、具体的にはどういったことで困っていますか？
- (2)今後オンライン授業になりますが、PC や Wi-Fi といった環境は整っていますか？ またオンライン授業を受講する上で心配なことがありましたら教えてください
- (3)サークル・部会を運営する上で活動場所や連絡のとり方など困っていることはありますか？ また工夫されていることがあれば教えてください
- (4)現在アルバイトが出来ず、経済的に大変になっている方も多と思います。大変なことがありましたら、教えてください
- (5)自治会・文連は今後、大学と種々の交渉を行っていくことを考えております。具体的な要望がありましたら、教えてください

### ■生活補償なき「緊急事態宣言」により学生は困窮に

アンケート(1)と(4)の回答で、今回安倍政権が何らの生活補償もすることなく「緊急事態」を宣言したことで、多くの国学院大生が経済的に困窮していると回答しました。特にアルバイト先の休業によって、学生自身の収入が大幅に減少し、生活が苦しくなっているのです。

### 【主な寄せられた声】

- 経済的に厳しくなり大学に通うことが難しくなるかもしれない人がいる。このまま補償もなしに自粛期間が続くとなると、生活のためにサークル活動が行えない部員が多くなり、サークルの存続も危うくなる。
- バイト先が休業になり、来月の生活費があるかわからない。
- アルバイトができずに、実家への帰省を余儀なくされている。

- 飲食店でアルバイトをしている人がサークルに多く、「緊急事態宣言」によって営業自粛してしまった。これによりアルバイトができず生活費に余裕がない。
- 「緊急事態宣言」発令によってバイトが入れられなくなってしまった。バイト代で生活費をまかなっているのに、補填してもらわないと確実に破綻する。
- バイト先が休業して収入がなくなった。新しいバイト先を探そうにも、感染の可能性があるのでできず、収入がない。奨学金の返済のための貯金もできない。
- 教科書代の支払いなどが困難になることが見込まれる。
- バイト収入が激減し、学費の納入などで手一杯。まったく余裕がないので、突然の出費が不安。

同時に、私たち学生・労働者に直接何の補償もしない安倍政権への怒りも寄せられました。

### 【主な寄せられた声】

- コンビニ、スーパー、ドラッグストアは休業しないので、その3種で働く人たちへの支援が一切ない。
- アルバイトをしている人たちにも何らかの補助をしてほしい。
- 「緊急事態宣言」が出ても家族が働いている。政府は職種によって困っていることに違いがあることに注目しないのか。過労で苦しんでいる労働者にも目を向けるべきだ。

### ■オンライン授業への不安多数

次にオンライン授業について、様々な不安や懸念が出されました。

### 【主な寄せられた声】

- 接続ができなかった時の対応や途中で接続が切れてしまったときなどはどうすればいいのか。説明してほしい。
- 実習系の授業を受講予定だが、実際資料を触りながら学ぶ実技のため、オンラインでできるのか不安。コロナがいつ収束するのかの保証もないので本当に不安。
- オンライン授業を受講するために新しくPCを購入した。今後周辺機材が必要になるとお金がないので買えない。
- PCにカメラがない人やヘッドセットのない人がいる。またWi-Fiがなかったり、あっても通信速度が遅かったりする人もいるので、フリーWi-Fiがある施設までいかなければならない。
- 個人で使用できる部屋がないので講義に集中できない。
- 自宅で印刷できないので、必要な資料を印刷するために結構なお金を使うことになることが心配。
- 回線不備によって聞き取れなかった場合の救済措置はあるのか。
- 卒論を制作するにあたって、オンラインのゼミでは参考文献のやり取りが困るのではないのか。

オンライン授業の問題は一大学だけの問題ではありません。安倍政権は、オンライン授業をおこなうよう各大学に通達するだけで、各大学への物的・経済的支援を何らおこなっていません。困窮する学生にもオンライン授業に関する追加費用を何ら支援していないのが安倍政権です。

### ■自治・サークル・部活動も困難に

サークル・部活動に関しては、多くの回答で運営上困難な状況に直面していることや、4月に新歓ができなかったことへの不安が寄せられています。

#### 【主な寄せられた声】

- 新歓が行えなかったことがとても痛手なので、全面的に学生が通えるようになったあたりで新歓を行う機会がほしい。
- オンラインで活動をしているが、年会費を払ったり、回線が切れたりするストレスもある。
- コロナの影響で全然新歓ができない。早く新歓ができるようになってほしい。
- いつもなら準備している企画の準備ができないので、無事開催できるか不安。
- 活動場所がなく練習できない。
- 必要な機材が部室にあるので、活動が休止状態になっている。
- 例年ならば年度末から新年度にかけての企画を行っているが、コロナのためキャンセルした。これにより莫大なお金がかかっている。いま大きな負担になっている。

### ■いまこそ國學院大生は団結しよう！学費減額・免除を求めよう！

みなさん。私たち自治会執行委員会はアンケートを寄せていただいた方々の声を、がっちりと受け止め、今後学生生活、自治・サークル・部活動を守り抜くために、みなさんの最先頭で奮闘します。

私たち自治会と文連は、4月27日に「学費の減額・免除」や「全学生への給付金支給」などを大学側に要請しました。すると國學院大學当局は、5月1日に「自宅通学者」には「30,000円」、「自宅外通学者」には「50,000円」の「緊急修学支援費の給付」など、一定の支援策を大学ホームページ上に掲載しました。(自治会・文連が提出した要請書の詳細は、[www.kokudaijichikai.com/news.html](http://www.kokudaijichikai.com/news.html) の「自治会ニュース 4月28日号」をご覧ください。なお、大学からの正式な回答があり次第、みなさんに報告致します)。

私たちは今後さらに、「学費の減額・免除」を求めて大学との交渉に臨んでいく決意です。今回のアンケートに「学費の減額免除を求めます」「全学生への奨学金の給付を」「奨学金を借りても、返済のためにサークルをやめてバイトをしなければならぬ。サークル活動が続けられるような支援を」という切実な意見が多数寄せられました。いま多くの学生はアルバイトができず、明日をも知れぬ生活を送っています。私たち自治会執行委員会は、安倍政権が補償なき「緊急事態」を宣言したことの影響で、退学せざるを得ない学生があってはならぬ、と考えます。私たちは学生生活を守るため、大学と交

渉を行ってまいります。みなさん、さらに団結を固めて頑張っていこうではありませんか。

### 学生への直接・無条件の生活補償を求めよう！

さらに私たちはみなさんに呼びかけます。

安倍政権は5月4日、「緊急事態」を5月31日まで延長しました。1か月間学生・労働者に対して、何らの生活補償をしなかった安倍政権。この政権が、学生・労働者にたいして、直接の生活補償なき「緊急事態」を宣言したことによって、いま多くの学生・労働者が解雇・休業によって収入源を絶たれています。日々の食費や水光熱費を払えないほどの生活苦にたたきこまれたり、内定取り消しに直面させられたりすることによって、困窮のどん底に突き落とされています。まさに安倍政権が学生・労働者への生活補償をいっさいおこなわないまま「緊急事態」をさらに約1か月延長するということは、学生・労働者を飢え死にさせるか否かの瀬戸際までおいやるものにほかなりません。

私たちは安倍政権に全国の大学の学費無償化を求めましょう！生活が困窮する学生に、直ちに・無条件の補償することを求めましょう！（私たち自治会は、5月8日に文部科学省に対し、困窮する学生を見捨てる安倍政権を弾劾し、学費の無償化や直接・無条件の生活支援を行うことを求める行動にたちあがりました。詳しくは「自治会ニュース」の次号で報告します）。

安倍首相はいま苦しむ私たち学生・労働者への生活支援はなおざりにする他方、憲法改悪に突進しています。安倍首相は5月3日に開かれた改憲派集會にビデオメッセージを寄せ、「緊急事態条項」の新設と憲法9条に自衛隊を明記すると発言したのです。日本の学生・労働者が新型コロナウイルス感染症に苦しんでいるときに、これに乗じて改憲の道を開こうとしているのが安倍政権なのです。

「思想・信条の自由」「表現の自由」といった「基本的人権」を学生・労働者から根こそぎ奪う「緊急事態条項」の創設と、自衛隊を9条に盛り込むことを核心とする憲法改悪に突き進む安倍政権。私たちはこの安倍政権を絶対に許してはなりません。

私たちは学生・労働者を困窮に叩き込み、改憲に突進する安倍政権をいまこそ打ち倒しましょう！



---

## 緊急署名のお知らせ

**「学生の学費無償化・生活補償を求める緊急署名」を行っております**

詳しくは [www.kokudaijichikai.com/index.html](http://www.kokudaijichikai.com/index.html) まで。みなさんのご協力よろしくお願ひいたします

---

